

| | | | | | |
|--------|---|------|--|-----|---|
| 科目名 | ふじのくに学(富士山) (Studies of Mt. Fuji) | | | | |
| 開講時期 | 2021 年度 後期 | 開講時限 | 集中講義 | 単位数 | 2 |
| 科目責任者 | 小山真人(静岡大学) | | | | |
| 担当教員 | * 渡井一信ほか | | | | |
| 授業目標 | 近年、富士山は文化的象徴として、また活火山としての両側面から社会的に注目を集めている。このような背景の下、お膝元である静岡県に暮らす者にとって、富士山の自然と人との関わりについて考えることは重要である。本授業では、地球科学、自然人類学、生物学、芸術文化、防災学の多様な視点から総合的に富士山について学び、その自然と人の関わりについて考えていくことを目標とする。 | | | | |
| 授業概要 | 富士山の自然と人との関わりについて、地球科学、自然人類学、生物学、芸術文化、防災学の多様な視点から総合的に学習していく。 | | | | |
| 授業方法 | 4日間の集中講義 | | | | |
| 授業展開 | <p>* 下記の内容を予定している。変更の可能性有り。(新型コロナウイルス感染状況に応じてオンライン形式で実施)</p> <p>【1日目】1-2.富士山の火山地形と地質(野外実習):小山真人(静岡大学地域創造学環) 3-4.富士山の植物:(野外実習):増澤武弘(静岡大学防災総合センター)</p> <p>【2日目】5-6.富士山の火山地形と地質: 小山真人(静岡大学地域創造学環) 7-8.富士山の植物:増澤武弘(静岡大学防災総合センター)</p> <p>【3日目】9-10.世界遺産富士山の構成資産:渡井一信(富士宮市立郷土資料館館長) 11-12.富士山の信仰:大高康正(静岡県富士山世界遺産センター学芸課准教授)</p> <p>【4日目】13-14.世界遺産富士山の構成資産(野外実習):渡井一信(富士宮市立郷土資料館館長) 15.富士山の信仰(野外実習):大高康正(県富士山世界遺産センター学芸課准教授)</p> <p>(10月下旬~12月の土、日、祝日の予定)</p> | | | | |
| 履修条件 | 卒業年次の学生は、原則履修不可。 | | | | |
| 評価方法 | 出席とレポートを加味して行う。 | | | | |
| テキスト | 富士宮市ガイドブック(3日目、4日目で使用する。) | 参考書 | ・小山真人(2013)富士山 大自然への道案内. 岩波新書 1437. ISBN 978-4-00-431437-0 ・NHK「プラタモリ」制作班(2016)プラタモリ(2)東京駅・富士山・真田丸スペシャル ISBN978-4-04-104322-6 | | |
| 備考 | ・定員 40 名程度。 ・富士山に関する書籍を読むこと。 ・ふじのくに地域・大学コンソーシアムが行う短期集中単位互換事業として行うため、単位互換協定を締結している大学(静岡大学、常葉大学、静岡理工科大学、沼津工業高等専門学校、静岡産業大学、浜松学院大学、静岡英和学院大学、静岡文化芸術大学)の学生も参加する。 * 学芸員として活動する渡井講師が、その知識を活かして、世界遺産の富士山について、文化、芸術の観点から解説する。 | | | | |
| 社会人聴講生 | 聴講不可 | | 科目等履修生 履修不可 | | |